

◆◆◆ 平成26年度下水道特別会計の決算状況です。◆◆◆

平成26年度決算額 歳入40億1,347万2千円 歳出38億6,907万8千円
 平成25年度決算額 歳入39億6,584万4千円 歳出38億8,399万4千円
 対前年比 歳入1.2%増 歳出0.4%減

打切り決算（H27.3.31）			
☆収益的収入及び支出の主な内訳		☆資本的収入及び支出の主な内訳	
●下水道事業収益	18億4,445万円	●資本的収入	20億1,251万2千円
営業収益	10億9,940万5千円	企業債	1億2,330万円
下水道使用料	10億8,775万円	建設改良債	1億2,330万円
他会計負担金	897万4千円	他会計負担金	2,199万9千円
その他営業収益	268万1千円	他会計負担金	2,199万9千円
営業外収益	6億6,192万4千円	他会計補助金	17億9,058万4千円
受取利息及び配当金	348万9千円	他会計補助金	17億9,058万4千円
他会計補助金	6億5,088万9千円	補助金	3,416万円
雑収益	754万6千円	国庫県費補助金	3,416万円
基金繰入金	127万1千円	分担金及び負担金	4,088万5千円
繰越金	8,185万円	分担金	2,954万1千円
		負担金	1,134万4千円
		基金繰入金	158万4千円
●下水道事業費用	14億5,136万円	●資本的支出	22億2,522万2千円
営業費用	5億8,606万8千円	建設改良費	2億5,037万7千円
管渠費	8,452万4千円	管渠建設費	
処理場費	3億9,315万4千円	管渠改良費	2億5,037万7千円
総係費	1億839万円	処理場建設改良費	
減価償却費		固定資産購入費	
資産減耗費		有形固定資産購入費	
営業外費用	7億8,166万5千円	企業債償還金	19億7,484万5千円
支払利息及び企業債取扱諸費	7億2,338万1千円	建設企業債元金償還金	19億7,484万5千円
消費税及び地方消費税	5,828万4千円		
特別損失	1,485万1千円		
災害損失	1,485万1千円		
その他特別損失			
基金積立金	6,877万6千円		
●歳入歳出差引	3億9,309万円	●歳入歳出差引	△2億1,271万円
未収金・未払金の企業会計引継額の内、出納整理期間相当分（H27.4.1～H27.5.31）			
☆収益的収入及び支出の主な内訳		☆資本的収入及び支出の主な内訳	
●下水道事業収益	1億3,181万8千円	●資本的収入	2,469万2千円
営業収益	1億2,349万6千円	他会計補助金	1,381万8千円
下水道使用料	1億2,341万7千円	他会計補助金	1,381万8千円
他会計負担金	754千円	補助金	793万4千円
その他営業収益	5千円	国庫県費補助金	793万4千円
営業外収益	832万2千円	分担金及び負担金	294万円
他会計補助金	811万9千円	分担金	294万円
雑収益	20万3千円		
●下水道事業費用	1億7,439万5千円	●資本的支出	1,810万1千円
営業費用	1億1,781万1千円	建設改良費	1,810万1千円
管渠費	672万2千円	管渠建設費	
処理場費	5,266万5千円	管渠改良費	1,810万1千円
総係費	5,842万4千円	処理場建設改良費	
営業外費用	5,658万4千円		
消費税及び地方消費税	5,658万4千円		
●歳入歳出差引	△4,257万7千円	●歳入歳出差引	659万1千円
●歳入歳出差引	3億5,052万3千円	●歳入歳出差引	△2億611万9千円

◆◆ 平成26年度は、こんな事業を実施しました。◆◆

◎下水道施設集中管理装置設置工事を実施

合併後、35カ所の処理場と389カ所の中継ポンプを一元的に運転監視とメールによる異常通報での管理を行うため、平成17年度から設置工事を行っています。平成26年度では、山南地域の8処理区の処理場に設置し、平成26年度までに34カ所の処理区（約97%）に設置工事が完了しました。最後に残る氷上東処理区は、処理場の運転管理システムの更新と併せ、公共下水道長寿命化事業によって対策を講じます。（事業費 特環・農集 7,862万円）

◎公共下水道長寿命化事業の計画策定等を実施

公共下水道長寿命化事業は平成20年度から国庫補助の新しいメニューとして実施されています。これは施設や機器が機能を失う前に、オーバーホールや補強を行うことによって機能を継続させようとするものです。本年度、氷上東浄化センターの長寿命化計画に基づく改築工事実施設計業務や、氷上南、和田浄化センターの長寿命化計画の策定の見直し業務、またコミュニティプラント事業の氷の川第1浄化センターの長寿命化計画の策定を実施し、施設の長寿命化を図っていきます。（事業費 公共・特環 653万4千円、Jプラ 283万円）

◎農業集落排水施設の機能強化対策工事等を実施

農業集落排水施設の機能強化対策は、供用開始後7年以上経過している施設が対象で適切な維持管理に努めたが、なお機能低下が著しい場合に200万円を超えるものについての国庫補助メニューとして実施されています。本年度、氷の川第3浄化センターの機能強化対策工事を実施し、施設の延命化を図っていきます。（事業費 農集 3,295万9千円）

◎地方公営企業法の適用

下水道の地方公営企業法の適用（法適化）については、平成23年度からの資産調査など準備を進め、平成27年度に法適化（財務適用）を行いました。少子化や厳しい社会情勢が将来的に予測される中で、市民のために持続可能な下水道として健全で安全な下水道運営の確立のために、堅固な管理体制を構築する必要があると考えています。（事業費 1,143万3千円）

◎平成26年8月豪雨災害にかかる復旧事業等の実施

平成26年8月16日から17日にかけて、丹波市を襲いました集中豪雨により、氷上・春日・市島地域を中心に、下水道施設にも甚大な被害をもたらしました。処理場や管渠施設の被害確認を行い、早期復旧に向けて、優先的に事業を実施しました。さらには、下水道を利用されている市民の皆様の住家にも、全壊、大規模半壊、半壊、床上、床下浸水等の多大な被害が発生し、被災者支援策として下水道使用料の減免等を行いました。(復旧事業費 H26 5,975万4千円 H27 繰越2,685万1千円 被災者支援減免 804万4千円)

平成26年8月豪雨災害に係る対応状況

1 下水道処理施設（浄化センター）

被害	施設名	箇所	状況
浸水	公共下水道	氷上中央	氷上 復旧済み
		氷上東	氷上 復旧済み
	特定環境保全	氷上南	氷上 復旧済み
		黒井	春日 復旧済み
	農集集落排水	竹田	市島 復旧済み
		春日西部	春日 復旧済み
		前山	市島 復旧済み
		川東	市島 復旧済み
	コミプラ	美和西	市島 復旧済み
		氷の川第1	氷上 復旧済み
氷の川第2		氷上 (浸水のみ)	
下油利	氷上 (浸水のみ)		
停電	農業集落排水	草部	山南 (停電のみ)
落雷	特定環境保全	谷川	山南 復旧済み

〔主な復旧機器〕 ・ポンプ制御盤 ・汚泥ポンプ ・電磁水位計 ・電磁流量計
 ・自動荒目スクリーン ・排気ブローアール ・曝気装置など

2 中継ポンプ（マンホールポンプ）施設

被害	箇所	状況
土砂流入及び操作盤関係損壊	前山処理区(市島町徳尾地内)	復旧済み
操作盤傾倒	春日西部処理区(春日町新才地内)	復旧済み
落雷による自動通報装置故障	谷川処理区(2箇所)	復旧済み
	大路処理区(2箇所)	復旧済み
	川東処理区(2箇所)	復旧済み

3 管路施設

被害	箇所	延長	状況
管路及び公共ます流失	前山処理区(市島町徳尾地内)	約66m	復旧済み 工期：6月30日
	前山処理区(市島町上鴨阪地内)	約10m	(住家の再建状況に応じて対応)
	氷上北処理区(氷上町香良地内)	約7m	仮設配管により仮復旧 施行予定

4 被災者支援（使用料減免）

区分	内容	減免金額(円)	件数(件)
基本料金免除	豪雨災害により断水した区域の使用者	1,979,057	673
従量料金免除	被災により清掃等に使用された(通常使用量を超過した水量)と見込まれる使用者	1,803,946	1,144
全額免除	上記のどちらにも該当する使用者	2,267,539	418
免除(半壊以上)	り災証明のある半壊以上の住家の使用者	1,993,707	478
合計		8,044,249	2,713